

P.68・69 木や石を彫る

観察してそっくりに - バルサ材を使って「にぼし」をつくる -

<p>概要 (めあて、学びの目標を含む)</p>	<p>○「にぼし」を観察し、その形や色彩の特徴(らしさ)を捉え、バルサ材を使ってそっくりに表す。 ・バルサ材でそっくりにつくる造形に関心をもち、彫る部分によって彫刻刀の種類を変えるなど工夫して制作する。 ・「にぼし」を深く見詰め、その形や色の特徴を捉え、そっくりにつくるための構想を練る。 ・構想を基に、バルサ材の特性などから制作の順序を考え、見通しをもって立体で表現する。 ・制作した作品を互いに鑑賞し、よさや工夫している点について意見交換する。</p>
<p>評価規準</p>	<p>知形や色の性質、感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に全体のイメージで捉えることを理解している。 技制作の意図に応じて、彫刻刀やアクリル絵の具などの特性を生かし、表現方法を工夫して表している。 発「にぼし」を見つめ感じ取ったことを基に主題を生成し、その特徴を心豊かに表現する構想を練っている。 鑑そっくりにつくった作品の創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。 題木でそっくりにつくる造形に興味をもち、鑑賞や制作する学習活動に取り組もうとしている。</p>

■主な準備物

- 【生徒】・彫刻刀、カッターナイフなど ・アクリル絵の具(アクリルガッシュやポスターカラーでも可) ・軍手
 ・筆記用具(特に鉛筆)
- 【教師】・バルサ材(一人あたり10cm角材) ・にぼし(大羽と呼ばれる8~9cm程度の大きさのもの)
 ・銀色(シルバー)のアクリル絵の具 ・準備できれば面相筆(竹串や爪楊枝などでも可)

■学習の流れ(①~⑤は P.68)「短時間でつくるバルサ材を使って『にぼし』をつくる」に対応

段階	活動内容	指導者の働きかけ	評価	留意点及び評価方法など
導入 10分	○ P.68 野菜をつくろう 木彫り短時間でつくるバルサ材を使って「にぼし」をつくるを参照し、木彫制作の基本的な手順を知る。	○この題材では、モチーフとなる「にぼし」を手元に置き、形や色を確かめながら制作するため、特にスケッチは行わない。	態	【発言・活動の様子】
展開1 80分	○「にぼし」の形の特徴を捉えるため、「にぼし」を観察する。 ・バルサ材の上面と側面にそれぞれ、上からと横から見たおおまかな形の線を入れる。 ①おおまかに輪郭を彫り出す。「にぼし」のねじれや曲がり意識して、削り出す。 ②形を大きな面で捉えて彫る。 ③口・目・尾など特徴的な部分を彫る。	○見る方向を意識した観察をさせる。 ・上から：体のねじれや曲がりに着目 ・横から：頭(目)、胴(腹)、エラ、尾などの位置関係 ○彫って消えた線は、必要に応じて描き加える。 ※バルサ材を持つ手は、軍手をつけて制作するように指導する。 ○形の正確さより「にぼし」らしさを意識させる。	態 技 知	【活動の様子】 【制作中の作品】 【制作中の作品】
展開2 40分	④全体にシルバーを薄く下塗りし、黒い部分には黒を加えたシルバーでおおまかな明暗を描く。 ⑤銀色(シルバー)、白色、茶色(パーント シェンナ)、黒色(ジェットブラック)などを使って細部を描き仕上げる。	○ P.68 の④では茶色や焦げ茶で下塗りしているが、ここでは先にシルバーを塗って「にぼし」の雰囲気確かめさせる。	技 態	【制作中の作品】 【制作中の作品】
まとめ 20分	○制作した作品を並べ相互鑑賞する。 ○他の人の作品を見て、よさや工夫を感じ取る。 ○感じ取ったことについて意見交換する。	○生徒の作品を基に、作品の制作意図や表現の工夫について意見交換させる。	態 鑑	【活動の様子】 【発言・意見交換の内容】

◆指導のヒント

彫刻題材は、彫る活動に多くの時間を要し、指導時間が長くなりがちである。本題材では、比較的軟らかく彫りやすい素材として「バルサ材」を用いることによって、短時間の題材としている。また、形の正確さを求めるのではなく、「にぼし」の体のねじれや曲がり、目やエラなどの特徴(らしさ)を表現することを目標としている。

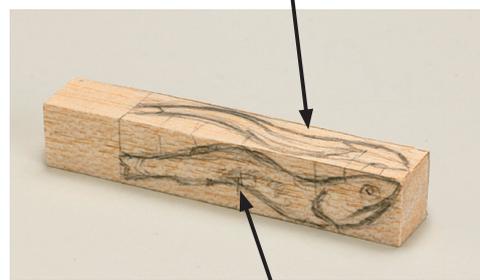
◆指導のポイント

「にぼし」の乾いたカサカサした感じを出すために、彫刻刀などで彫った後、サンドペーパーでは研磨せず、そのまま着色する。
 着色に際しては、生徒のアクリル絵の具セットに入っていない銀色(シルバー)を準備したい。全体をシルバーで彩色し、口、目、エラ、ヒレ、尾などを白色、茶色(パーント シェンナ)、黒色(ジェットブラック)などで描き加えるだけで、何となく「にぼし」の雰囲気が出てくる。細部の仕上げには、面相筆を使いたい。準備が難しい場合は、竹串や爪楊枝などの活用もできる。

◆指導のポイント

立体として2面から「にぼし」を捉える。

○上から：体のねじれや曲がり



○横から：頭(目)、胴(腹)、エラ、尾などの位置関係